

## 「活動計画発表」

## ■川城孝夫 国際奉仕委員長

本年度の国際奉仕委員会の構成メンバーは、副委員長に宮川忠士PP、同じく須藤郁雄会員、委員に依知川庸PPと不肖私  
が委員長という大役を仰せつかりました。委員会活動の内容は、早速今週の土曜日8月1日に来日される、高雄北区RC姉  
妹クラブ委員長レイン氏引率の三名の子弟交流の受入れから始まります。8月1日の来業時から、4日に帰国されるまで、会  
員の皆様にはお忙しい最中とは存じますが、成田空港での出迎え、8月3日の佐原、成田への小旅行、同日夕方からの浦安屋  
形船での歓送会、また4日帰国時のホテルサンガーデンでの見送り、また成田空港での見送りと何れかの場面で一人でも多く  
の会員の皆様のご協力が不可欠です。是非ご都合をつけていただいでご参加を賜りますようお願い申し上げます。

また来年2月には創立40周年の記念の諸行事を迎えます。この事業には、高雄北区RC、釜山鎮RCから大勢の仲間を  
お迎えする予定です。滞在中には千葉市立緑町小学校での書画交流、世界社会奉仕としてのWCS活動を予定しております。  
これも皆様方のご協力なしには実施することができません。会長方針の「協力し合い楽しもうクラブライフ！」の旗印のもと、会員が心を一につ  
いてこれらの諸行事に参加していただき、おもてなしの心で真の国際交流を、皆様一人一人が実行して楽しむことが大切かと存じます。

現在はEメールやラインで簡単に連絡を取ることができる時代ですが、ファックスもない時代に今日の基礎を築き上げてきた、多くの先輩諸氏  
の想いを引継ぎ、子弟交流という貴重な財産を、これから誠実に次の世代に引き継ぐことが大切なことと存じます。どうか皆様も国際奉仕委員  
会の一員として活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。発表を終わりにさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



## ■瀧澤弘隆 ロータリー財団委員長

本年度の委員会構成は、副委員長として園川 裕バスト会長と今野文明ガバナー補佐幹事に、委員として阿部紘一バスト会長  
をお願いしております。活動方針として、奉仕活動に欠かせない原資となるロータリー財団寄付金について理解を求め、寄付  
を募ると共に、長期的観点で人道的・教育的活動を支援する社会奉仕活動や国際奉仕活動の実施について関係委員会等に働き  
掛けて行く事を掲げました。

活動計画としては、以下の3項目を掲げました。

1. 地区ロータリー財団年次寄付金の要請額が会員一人当たり130ドルであるが、当クラブでは前年度に引き続き150  
ドルを目標とし、年会費から6000円徴収し、毎月第3例会に一人当たり1000円以上の寄付を募る。
2. 年次寄付ポイントを利用してより多くのポールハリスフェロー誕生を図る。
3. 地区補助金活用を図るための情報提供を行っていく。いくつか補正させていただきます。

恒久基金寄付以外は全ての寄付に同額のポイントが付き、100ドル年次寄付には100ポイント付きます。1ポイントは1ドル換算なので、  
有効にポイントを活用して1000ドルに達していない会員に加工し、ポールハリスフェローの誕生を促して年次寄付の増進に利用して行きたい  
と願っています。

2013-2014年度に導入されたFuture Vision「未来の夢計画」があります。未来の夢計画では、DDF（地区活動資金）による4プロジェクト  
に纏められています。第2790地区では3年前に約900万円をロータリー財団に寄付しており、本年度その寄付金が還付されます。それを  
活用するプロジェクトが企画されており、今年度実施分は、承認申請数31件（社会奉仕27件+国際奉仕4件）、対象クラブ数31クラブ（社  
会奉仕27クラブ+国際奉仕4クラブ）と全体的に大幅に躍進しています。次年度の地区補助金での奉仕プロジェクト受付は3月1日、〆切が4  
月15日と予定されており、グローバル補助金は今まで通り随時受付けています。

今年度野口正夫会長は、指針として「協力し合い、楽しもうクラブライフ！」と掲げておられます。この素晴らしい「協力し合って楽しむクラ  
ブライフ」の精神を、今年度のみには止めることなく縦に繋いで次年度、次々年度と協力し合って地区補助金を用いたプロジェクトを生み出して育  
んで行きたいものと願っており、ロータリー財団委員会として協力して参りたいと考えております。どうかお声かけ下さるようお願い致します。



## ■青柳六郎太 会計

本年度の会計構成メンバーは、副委員長に花嶋会員と小生の2名で財務運営管理・上期下期収支報告の活動を行ってまいり  
ます。

活動方針として、資金を正確に管理し、今後も節約に努め、会員の実費負担の軽減を目標に資金管理の内容を正確に会員に  
知らせていきます。そのため会員との和を大切に活動してまいります。

また活動計画として

1. 会長・幹事の指示の下、資金を正確に管理していきます。
2. 資金の受払は速やかに行い、記録は正確且つ迅速に記します。
3. 収入と支出、財政状態は定期的に理事会及び会員に報告していきます。
4. 40周年記念事業の収入と支出についても記録を適時に正確に記します。

以上が会計の活動報告となりますが、皆様の協力、お力添えが最も必要な委員会になります。何卒一年間よろしくお願いいたします。



## ■ニコニコBOX

- ・野城…良いことがありました。
- ・宮間…御祝を頂きありがとうございます。
- ・金森…宜しく申し上げます。

本日の出席	総数	対象者	出席	欠席	出席率	合計	次週のプログラム
	60名	54名	42名	12名	77.78%		
前々回修正	メーキャップ		出席	欠席	出席率	累計	
		1名	42名	12名	78.18%	289,500円	

INIBOX

広報情報委員会【委員長】真野進一郎【副委員長】海賣勘一 松本 忍【委員】能勢正明【兼任委員】平良真人 山木克史 中谷喜貞